

事業所対抗総合体育大会陸上競技 競技注意事項

- 1 本大会は、2020年度日本陸上競技連盟競技規則及び本大会競技注意事項によって実施する。
- 2 ナンバーカードおよび腰ナンバーカードについて
 - (1) ナンバーカードは不要。
 - (2) 400mまでの種目は腰ナンバーカードは不要。1500m, 3000mはプログラム記載の番号(名前の前の数字)の腰ナンバーカードを招集時に受け取り、ズボンの“右”こしやや後方に付属の安全ピンで固定しておく。競技終了後は、フィニッシュ地点にあるかごに必ず返却する。
- 3 ウォーミングアップについて
 - (1) 9時までは、準備に支障のない範囲で、競技場内で行える。
 - ① レーン使用区分は原則として次のとおり。
トラック内のブルータータンはジョギング、ウォーキング
1・2レーンは中・長距離、3～5レーンは流し、6～9レーンは短距離
 - ② トラックを横切る際は、走ってくる人がいないか十分確認をする。
 - (2) 9時以降は、バックストレート側の500mブルーレーンまたは競技場外周で行う。
- 4 招集、入場、退場について
 - (1) 事業所ごとの受付は行わない。コロナウイルス感染防止対策として、競技開始2時間前より早く会場に来ない。競技場に入場する際、第4ゲート(100mスタート付近)の受付係に体調管理チェック表を提出する。体調管理チェック表が提出できない者は出場を認めない。
 - (2) トラック競技の招集
 - ① タイムテーブル記載の招集時間の中に第4ゲートテラス下に集合し、競技者係に種目、組、レーンを伝え、チェックを受ける。時間に遅れた者は棄権とみなし、出場を認めない。
 - ② 招集時間終了後、係の指示を受け、スタート地点に移動する。
 - (3) フィールド競技の招集
 - ① タイムテーブル記載の集合時間までに、各自でピット(競技場所)へ集合する。
※ピットに移動する際は、トラック種目の競技者に注意すること
 - ② 競技役員に試技順を伝え、時間に遅れた者は棄権とみなし、出場を認めない。
 - (4) トラック競技とフィールド競技を同時に兼ねて出場する競技者は、トラック競技を優先し、競技者係(招集所)とフィールド種目の競技審判員に申し出て、指示を受ける。
 - (5) 競技が終了した競技者は、500mブルーレーンを通して速やかに退場をすること。
- 5 競技について
 - (1) トラック競技について
 - ① スタートは合図を英語とし、同じ競技者が2回の不正スタートをしたとき、その競技者を失格とする。
 - ② レーン使用の競技では、フィニッシュ後も他の競技者の安全のために、自分に割り当てられたレーン(曲走路)を減速し止まる。

(2) フィールド競技について

①走幅跳は、3回の公式練習後、3回の試技ができる。

②走高跳の最初の高さは男子1m40、女子1m20とし、以後は5cmずつ上げていく。ただし、天候により変更する場合がある。

- 6 スパイクを使用してもよい。スパイクピンは全天候用の物を使用し、トラック・フィールドともに7mm以下を使用すること。ただし、走高跳は12mm以下の物を使用する。裸足で競技することは禁止する。
- 7 競技者変更は原則として認めないが、やむを得ない場合の代理人の出場は、大会一週間前までにスポーツ課に報告する。競技者の種目変更はいかなる場合も認めない。
- 8 年齢別リレーで年齢等不正の発覚した場合、そのチームは失格とする。ただし、高齢者が低年齢の部への出場の場合は認める。
- 9 主催者は競技中の傷病に対し、応急手当のみ行う。また、大会開催中の事故・傷病への補償は、大会側が加入した保険の範囲内で行う。
- 10 各種目の記録は、競技場には掲載せず、豊川陸上競技協会HPに掲載する。
- 11 貴重品類の管理は各自で行い、盗難等に注意すること。
- 12 応援及びカメラ・ビデオ等の撮影は全て観覧席または芝生席からとし、それ以外の場所からの応援や撮影は禁止とする。付き添いも原則禁止とする。ソーシャルディスタンス、せきエチケットを守り、大声の応援は控えること。

○豊川陸上競技協会HP <https://toyokawaaa.com/>

○Web速報（スタートリスト・競技結果） <https://toyokawaaa.com/sokuho/201018.htm>

